

令和4年5月25日

食中毒の発生について

(1) 令和4年5月20日(金)、市内複数の中学校で「同じ給食を食べた複数の教職員と生徒が、腹痛や下痢を訴えている」と、本市教育委員会から厚木保健福祉事務所へ連絡を行った。

(2) 調査の結果、食中毒様症状を呈している人の共通の食事が給食調理受託業者の提供した給食だけであること、症状が共通していること及び患者を診察した医師から食中毒の届出があったことから、神奈川県厚木保健福祉事務所は、当該施設で提供された給食を原因とするウェルシュ菌による食中毒と決定した。

- 1 **給食喫食者数** (保健所発表の摂食者数とは異なります。)
771名
- 2 **有症状者数** (保健所発表の調査票を基にした患者数とは異なります。)
249名
- 3 **入院者数**
0名
- 4 **主な症状**
腹痛、下痢など
- 5 **原因施設**
中学校給食受託業者調理場
- 6 **原因食品**
調査中
5月19日(木)に提供されたメニュー
チキンのプロバンス風、じゃが芋とツナのカレー炒め、パスタサラダ、マンゴーゼリー
- 7 **病因物質**
ウェルシュ菌
- 8 **措 置**
厚木保健事務所は、原因施設に対して、5月25日(水)から営業禁止を決定